



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 東京計器株式会社

コード番号 7721 URL https://www.tokyokeiki.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 安藤 毅

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理統括部長 (氏名) 篠 美德 (TEL) 03-3732-2111

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	11,594	9.9	△248	—	△53	—	31	—
2026年3月期第1四半期	10,548	21.3	△326	—	△297	—	△177	—

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 359百万円(—%) 2026年3月期第1四半期 △249百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	1.90	—
2026年3月期第1四半期	△10.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	81,690	45,840	55.4	2,753.97
2026年3月期	84,781	46,155	53.7	2,770.05

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 45,256百万円 2026年3月期 45,520百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	—	—	40.00	40.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	—	—	48.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,000	14.4	7,000	30.6	7,070	28.7	5,400	34.8	328.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2027年3月期1Q	17,076,439株	2026年3月期	17,076,439株
2027年3月期1Q	643,578株	2026年3月期	643,453株
2027年3月期1Q	16,432,944株	2026年3月期1Q	16,429,258株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想につきましては現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページにも掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	10
(セグメント情報等の注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	13
3. その他	14
受注の状況	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や設備投資需要を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移した一方、中東情勢の不安定化の影響による原材料価格やエネルギー価格の高止まり等により、依然として先行き不透明な状況が継続しました。

このような経営環境ではありましたが、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、船舶港湾機器事業において国内外の新造船向け機器の需要が好調に推移したことに加え、防衛・通信機器事業において航空機搭載機器や艦艇搭載機器等の販売が引き続き好調であったこと等から、前年同期比で売上高は増収となり、営業損失は改善しました。なお、親会社株主に帰属する四半期純利益は、補助金収入等による営業外収益の増加と、政策保有株式の縮減による投資有価証券売却益により黒字化しました。

当第1四半期連結累計期間の業績結果は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	2026年3月期 第1四半期連結累計期間	2027年3月期 第1四半期連結累計期間	増減額	増減率
売上高	10,548	11,594	+1,046	+9.9%
営業利益（△損失）	△326	△248	+78	—
経常利益（△損失）	△297	△53	+244	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益（△損失）	△177	31	+208	—

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

〔船舶港湾機器事業〕

(単位：百万円)

	2026年3月期 第1四半期連結累計期間	2027年3月期 第1四半期連結累計期間	増減額	増減率
売上高	3,140	3,657	+517	+16.5%
営業利益	307	390	+83	+27.2%

<売上高の状況>

国内外の新造船向け機器の需要が好調に推移したことに加え、前期に引き続き保守サービスの需要が高水準で推移したため、前年同期比で増収となりました。

<営業利益の状況>

売上高の増加や為替が円安に振れたことにより、前年同期比で増益となりました。

〔油空圧機器事業〕

(単位：百万円)

	2026年3月期 第1四半期連結累計期間	2027年3月期 第1四半期連結累計期間	増減額	増減率
売上高	2,653	2,813	+160	+6.0%
営業利益（△損失）	△116	39	+155	—

＜売上高の状況＞

アジア市場向けの販売が増加したことから、前年同期比で増収となりました。

＜営業利益の状況＞

高付加価値製品の販売増加や、販売価格の適正化により原価率が改善したこと等から、前年同期比で増益となりました。

〔流体機器事業〕

(単位：百万円)

	2026年3月期 第1四半期連結累計期間	2027年3月期 第1四半期連結累計期間	増減額	増減率
売上高	830	725	△105	△12.6%
営業利益（△損失）	△146	△218	△72	—

＜売上高の状況＞

官需市場は堅調に推移したものの、消火設備市場において前年同期にあった大型案件がなかったため、前年同期比で減収となりました。

＜営業利益の状況＞

売上高の減少により、前年同期比で営業損失は拡大しました。

なお、事業の特性上、販売が第4四半期に集中するため、第1四半期は営業損失となる傾向にあります。

〔防衛・通信機器事業〕

(単位：百万円)

	2026年3月期 第1四半期連結累計期間	2027年3月期 第1四半期連結累計期間	増減額	増減率
売上高	3,327	3,978	+651	+19.6%
営業利益（△損失）	△254	△121	+133	—

＜売上高の状況＞

防衛事業において前期に引き続き航空機搭載機器や艦艇搭載機器等の販売が高水準で推移したことに加え、通信機器事業において移動体衛星通信用アンテナスタビライザーの納入が前期から繰り越されたこと等により、前年同期比で増収となりました。

＜営業利益の状況＞

売上高の増加により、前年同期比で営業損失は改善しました。

なお、事業の特性上、販売が第4四半期に集中するため、第1四半期は営業損失となる傾向にあります。

〔その他の事業〕

(単位：百万円)

	2026年3月期 第1四半期連結累計期間	2027年3月期 第1四半期連結累計期間	増減額	増減率
売上高	598	420	△178	△29.7%
営業利益（△損失）	△99	△303	△204	—

＜売上高の状況＞

検査機器事業が低調に推移したことから、前年同期比で減収となりました。

＜営業利益の状況＞

売上高の減少により、前年同期比で営業損失は拡大しました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(単位：百万円)

	2026年3月末	2027年3月期 第1四半期末	増減
資産の部合計	84,781	81,690	△3,091
負債の部合計	38,625	35,850	△2,775
純資産の部合計	46,155	45,840	△315
自己資本比率	53.7%	55.4%	+1.7pt

(資産の部)

受注増加に伴い原材料及び貯蔵品や仕掛品が増加したものの、売掛金及び契約資産の回収が大きく進んだことで、前期末に比べ3,091百万円減少し、81,690百万円となりました。

(負債の部)

借入金の返済や賞与の支払い、流動負債のその他に含まれる未払金等が減少したことで、前期末に比べ2,775百万円減少し、35,850百万円となりました。

(純資産の部)

株価上昇によりその他有価証券評価差額金が増加したものの、主に配当金の支払いにより前期末に比べ315百万円減少し、45,840百万円となりました。

自己資本比率は、純資産が減少したものの負債の減少により総資本が減少したことで、前期末に比べ1.7pt上昇して55.4%となり、引き続き健全な財務基盤を維持しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想につきましては、5月11日に公表した業績予想に対し、防衛・通信機器事業における前期から繰り延べられた通信機器事業の移動体衛星通信用アンテナスタビライザーの納入に加え、防衛予算の増加を背景に航空機搭載機器の部品販売等が好調であること、船舶港湾機器事業において新造船向け販売が好調であること、及び円安効果が見込まれること等により、前回発表予想を上回る見通しとなったことから、連結業績予想を以下のとおり見直しました。

2027年3月期 連結業績予想数値の修正 (2026年4月1日～2027年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	68,300	6,400	6,510	5,000	304.27
今回修正予想 (B)	70,000	7,000	7,070	5,400	328.61
増減額 (B－A)	1,700	600	560	400	—
増減率 (%)	2.5	9.4	8.6	8.0	—
(ご参考) 前期実績 (2026年3月期)	61,186	5,362	5,492	4,005	243.75

上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,022	3,789
受取手形、売掛金及び契約資産	19,896	13,405
電子記録債権	3,899	3,982
商品及び製品	2,551	2,683
仕掛品	15,508	18,426
原材料及び貯蔵品	9,133	9,595
未収入金	1,435	622
その他	1,136	884
貸倒引当金	△1	△2
流動資産合計	57,578	53,385
固定資産		
有形固定資産	12,950	13,367
無形固定資産	425	468
投資その他の資産		
その他	13,882	14,525
貸倒引当金	△54	△54
投資その他の資産合計	13,827	14,470
固定資産合計	27,203	28,305
資産合計	84,781	81,690
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,202	5,535
短期借入金	13,495	13,711
賞与引当金	1,550	827
株主優待引当金	75	52
資産除去債務	75	76
その他	5,576	4,752
流動負債合計	26,973	24,952
固定負債		
長期借入金	8,291	7,159
役員退職慰労引当金	43	34
資産除去債務	789	1,152
退職給付に係る負債	616	650
その他	1,913	1,904
固定負債合計	11,652	10,898
負債合計	38,625	35,850

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,218	7,218
資本剰余金	45	50
利益剰余金	33,010	32,384
自己株式	△648	△648
株主資本合計	39,626	39,003
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,430	2,948
為替換算調整勘定	376	375
退職給付に係る調整累計額	3,089	2,930
その他の包括利益累計額合計	5,895	6,253
非支配株主持分	635	584
純資産合計	46,155	45,840
負債純資産合計	84,781	81,690

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	10,548	11,594
売上原価	8,045	8,775
売上総利益	2,503	2,818
販売費及び一般管理費	2,829	3,067
営業損失(△)	△326	△248
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	76	85
持分法による投資利益	1	24
補助金収入	0	125
為替差益	-	3
その他	16	18
営業外収益合計	93	255
営業外費用		
支払利息	49	49
為替差損	10	-
設備賃貸費用	4	4
その他	2	6
営業外費用合計	64	60
経常損失(△)	△297	△53
特別利益		
固定資産売却益	1	0
投資有価証券売却益	-	100
特別利益合計	1	100
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
本社移転費用	2	-
特別損失合計	2	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△298	47
法人税等	△92	46
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△205	1
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△29	△30
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△177	31

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△205	1
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	126	518
為替換算調整勘定	△101	△6
退職給付に係る調整額	△68	△159
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	4
その他の包括利益合計	△44	358
四半期包括利益	△249	359
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△220	389
非支配株主に係る四半期包括利益	△29	△30

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他の 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	船舶港湾 機器事業	油空圧 機器事業	流体 機器事業	防衛・通信 機器事業	計				
売上高									
国内	1,169	2,310	786	3,323	7,588	439	8,026	0	8,026
海外	1,971	343	44	4	2,363	151	2,514	—	2,514
顧客との契約 から生じる収益	3,140	2,653	830	3,327	9,950	590	10,540	0	10,540
その他の収益	—	—	—	—	—	8	8	—	8
外部顧客への 売上高	3,140	2,653	830	3,327	9,950	598	10,548	0	10,548
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	54	56	—	26	135	230	365	△365	—
計	3,194	2,709	830	3,353	10,085	827	10,912	△365	10,548
セグメント利益又は セグメント損失(△)	307	△116	△146	△254	△209	△99	△308	△18	△326

- (注) 1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、検査機器事業、鉄道機器事業、情報処理業、ファクタリング業、荷造・梱包業、保険代理業等が含まれております。
- 2 セグメント利益又は損失の調整額△18百万円には、セグメント間取引消去△8百万円、各報告セグメントに配分していない全社収益0百万円及び全社費用△10百万円が含まれております。
全社収益は、主に報告セグメントに帰属しない当社における研究開発活動に係る売上高であります。
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。
- 3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他の 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	船舶港湾 機器事業	油空圧 機器事業	流体 機器事業	防衛・通信 機器事業	計				
売上高									
国内	1,473	2,332	675	3,974	8,453	274	8,727	0	8,727
海外	2,184	481	50	4	2,720	143	2,863	—	2,863
顧客との契約 から生じる収益	3,657	2,813	725	3,978	11,173	416	11,590	0	11,590
その他の収益	—	—	—	—	—	4	4	—	4
外部顧客への 売上高	3,657	2,813	725	3,978	11,173	420	11,594	0	11,594
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	73	58	—	18	149	210	359	△359	—
計	3,730	2,871	725	3,996	11,322	630	11,953	△359	11,594
セグメント利益又は セグメント損失(△)	390	39	△218	△121	91	△303	△212	△37	△248

(注) 1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、検査機器事業、鉄道機器事業、情報処理業、ファクタリング業、荷造・梱包業、保険代理業等が含まれております。

2 セグメント利益又は損失の調整額△37百万円には、セグメント間取引消去△23百万円、各報告セグメントに配分していない全社収益0百万円及び全社費用△14百万円が含まれております。
全社収益は、主に報告セグメントに帰属しない当社における研究開発活動に係る売上高であります。
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	363百万円	432百万円
のれんの償却額	－ 〃	0 〃

3. その他

受注の状況

当第1四半期連結累計期間における受注の状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。
 なお、セグメント間取引については、相殺消去しております。

(1) 受注高

セグメントの名称	前第1四半期 連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)	前年同期比	
	金額(百万円)	金額(百万円)	増減額(百万円)	増減率(%)
船舶港湾機器事業	3,392	4,301	+909	+26.8
油空圧機器事業	2,814	2,945	+131	+4.6
流体機器事業	1,468	1,509	+41	+2.8
防衛・通信機器事業	3,082	5,014	+1,933	+62.7
報告セグメント計	10,757	13,769	+3,013	+28.0
その他の事業	1,879	1,869	△10	△0.5
合計	12,636	15,639	+3,003	+23.8

(2) 受注残高

セグメントの名称	前第1四半期 連結会計期間 (2025年6月30日)	当第1四半期 連結会計期間 (2026年6月30日)	前年同期比	
	金額(百万円)	金額(百万円)	増減額(百万円)	増減率(%)
船舶港湾機器事業	5,957	7,953	+1,996	+33.5
油空圧機器事業	3,551	3,694	+143	+4.0
流体機器事業	2,555	3,081	+525	+20.6
防衛・通信機器事業	43,000	44,271	+1,271	+3.0
報告セグメント計	55,064	58,999	+3,935	+7.1
その他の事業	3,423	4,923	+1,500	+43.8
合計	58,487	63,921	+5,434	+9.3

セグメントの名称	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2026年6月30日)	前期末比	
	金額(百万円)	金額(百万円)	増減額(百万円)	増減率(%)
船舶港湾機器事業	7,309	7,953	+644	+8.8
油空圧機器事業	3,562	3,694	+132	+3.7
流体機器事業	2,297	3,081	+784	+34.1
防衛・通信機器事業	43,235	44,271	+1,036	+2.4
報告セグメント計	56,403	58,999	+2,596	+4.6
その他の事業	3,472	4,923	+1,450	+41.8
合計	59,875	63,921	+4,046	+6.8